参考資料2

天王寺動物園コレクション計画

	In th		育個体 013年:		ラ	→ Δ1	/## **
No.	和名	オス	メス	性別 不明	ンク	方針	備考
哺乳	類			11193	anana a	<u> </u>	<u>I</u>
1	コアラ	2	1		×	自然減による撤退	維持困難
2	フクロギツネ	1				保留	夜行性獣舎整備方針と一体協議
3	フクロモモンガ	4	3			保留	夜行性獣舎整備方針と一体協議
4	フサオネズミカンガルー	1	2		Δ	現状維持??	国内計画に従う
5	オオカンガルー	1	1				ワラビー??
6	ヒメハリテンレック	3	1	2		保留	夜行性獣舎整備方針と一体協議
7	コウベモグラ	1	1		0	長期飼育展示技術の	近畿圏生息、分類群充実に貢献
8	エジプトルーセットオオコウモリ	31	29	21	0		
9	レッサースローロリス	1				保留	夜行性獣舎整備方針と一体協議
10	エリマキキツネザル	1	2	1	Δ	繁殖推進	展示種として維持
11	ワタボウシパンシェ				0	導入検討	動き多い小型動物 国内調整種
12	フサオマキザル		3		▼		
13	サバンナモンキー	1	1		▼		
14	ブラッザグエノン	2	1	1	▼		
15	カニクイザル	1	2		▼		
16	ニホンザル				Δ	将来的に導入も検討	群れ飼育、施設整備が前提
17	ブタオザル		1		▼		
18	シシオザル	2			0	飼育拡大	種別調整担当、国内計画に沿う
19	ドリル	1			×	自然減による撤退	国内計画対象外で、維持困難
20	マンドリル	1			\blacksquare		
21	フランソワルトン	1	2				
22	フクロテナガザル	3	1		Δ	繁殖推進	
23	チンパンジー	2	4		0	繁殖推進	希少人気種 国内計画に従う
24	ボルネオオランウータン				×	撤退(導入しない)	個体確保困難
25	コヨテ	1			×	自然減による撤退	近縁種に絞る
26	チュウゴクオオカミ	3	10		0	現状維持	展示種として維持
27	ドール	1	1		×	自然減による撤退	近縁種に絞る
28	ホンドタヌキ		2		0	現状維持	近畿圏生息、教育効果期待
29	マレーグマ	1	1				ツキノワグマとどちら優先??
30	メガネグマ	1			X	自然減による撤退	個体確保困難
31	ホッキョクグマ	1	1		0	繁殖推進	繁殖推進している希少人気動物
32	ツキノワグマ	1					マレーグマとどちら優先??
33	シセンレッサーパンダ	1	2		0	繁殖推進	希少人気動物 国内計画に従う
34	キンカジュー	2	2				
35	アライグマ	1	1				
36	ホンドテン		1				
37	コビトマングース	1	2		0	繁殖推進	展示種として維持

No. 和名	
38 ブチハイエナ	
40 ツシマヤマネコ	
41 ピューマ 1 保留 施設整備計画に合わせて核 42 アジアゴールデンキャット 1 × 撤退(導入しない) 個体確保困難 43 スナドリネコ 1 × 自然滅による撤退 個体確保困難 44 ライオン 2 3 △ 現状維持 展示種として維持 繁殖実総 46 ヒョウ(亜種不明) 1 × 撤退(導入しない) 国内計画に沿わない 47 アムールトラ 1 1 ○ 現状維持 希少人気動物 亜種問題検 8 カリフォルニアアシカ 2 6 ◎ 導入推進 展示種として維持 50 グラントシマウマ 1 2 ○ 繁殖推進 展示種として維持 50 グラントシマウマ 1 2 ○ 繁殖推進 展示種として維持 50 グラントシマウマ 1 2 ○ 繁殖推進 展示種として維持 50 グラントシマウマ 1 1 ○ 取状維持 展示種として維持 50 グラントシマウマ 1 2 ○ 繁殖推進 展示種として維持 50 グラントシマウマ 1 1 ○ 繁殖推進 展示種として維持 50 グラントシマウマ 1 2 ○ 繁殖推進 展示種として維持 50 グラントシマウマ 1 1 ○ 繁殖推進 展示種として維持 50 グラントシマウマ 1 1 ○ 繁殖推進 展示種として維持 50 グラントシマウマ 1 1 ○ 繁殖推進 展示種として維持 50 グラントシマウス 2 3 ○ 繁殖推進 展示種として維持 50 グラントシウウス 2 3 ○ 繁殖推進 展示種として維持 55 カバ 1 1 ○ 繁殖推進 展示種として維持 56 フタコブラクダ(家畜) 1 ○ 繁殖推進 展示種として維持 56 フタコブラクダ(家畜) 1 ○ 繁殖推進 展示種として維持 57 次半パンカ 3 ○ ○ 定数確保 展示 終アの必要 57 ニホンジカ 3 ○ ○ 紫殖推進 展示種として維持 58 アミメキリン 1 ○ 繁殖推進 展示種として維持 59 エランド 1 ○ 導入推進 展示種として維持 60 ヤギ(家畜)(ボーネン 雑?) 1 2 × 自然滅による撤退 展示、終別品種 61 ヤギ(家畜)(純粋品種) ○ 阿来のに導入 シバヤギ等 ふれあい用に維持 62 ヒツジ(家畜)(コリデール) 1 3 △ 一定数確保 展示、ふれあい用に維持 63 ヒツジ(家畜)(コリデール) 1 3 △ 一定数確保 展示、ふれあい用に維持 64 ムフロン 3 65 トウブハイイロリス 2 66 アメリカアカリス 1 7 ハタネズミ 3 1 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
42	 力
43 スナドリネコ 1 × 自然減による撤退 個体確保困難 44 ライオン 2 3 △ 現状維持 展示種として維持 9イオン 1 1 ○ 繁殖推進 展示種として維持 繁殖実終 1 1 ○ 現状維持 希少人気動物 亜種問題検 46 ヒョウ(亜種不明) 1 1 ○ 現状維持 希少人気動物 亜種問題検 48 カリフォルニアアシカ 2 6 ○ 繁殖推進 繁殖実績を活かす、人気種 49 アジアゾウ 2 ○ 等殖推進 展示種として維持 50 グラントシマウマ 1 2 ○ 繁殖推進 展示種として維持 50 グラントシマウマ 1 2 ○ 繁殖推進 展示種として維持 51 ウマ(家畜)(ノマウマ) 1 ○ 繁殖推進 繁殖推進している希少人気動物 50 グラントシマウマ 1 1 ○ 繁殖推進 展示種として維持 52 ヒガシクロサイ 1 1 ○ 繁殖推進 繁殖推進している希少人気 53 ケープハイラックス 2 3 ○ 繁殖推進 展示種として維持 54 ブタ(家畜) 1 ○ 繁殖推進 展示種として維持 55 カバ 1 1 ○ 繁殖推進 展示種として維持 55 カバ 1 1 ○ 繁殖推進 展示種として維持 56 フタコブラクダ(家畜) 1 ○ 繁殖推進 展示種として維持 57 ニホンジカ 3 ○ 一定数確保 近畿圏生息、教育効果期待 58 アミメキリン 1 ○ 繁殖推進 展示種として維持 59 エランド 1 ○ 第入推進 展示種として維持 59 エランド 1 ○ 等入推進 展示種として維持 60 ヤギ(家畜)(ボーネン 雑?) 1 2 × 自然減による撤退 展示、純潔品種 シバヤギ等 ふれあい用 第62 ヤギ(家畜)(ミミナガヤギ) 2 △ 一定数確保 展示、ふれあい用に維持 63 ヒツジ(家畜)(コリデール) 1 3 △ 一定数確保 展示、ふれあい用に維持 63 ヒツジ(家畜)(コリデール) 1 3 △ 一定数確保 展示、ふれあい用に維持 63 トウブハイイロリス 2 66 アメリカアカリス 1 67 ハタネズミ 3 1 △ 一定数確保 展示、ぶれあい用に維持 63 トウブハイイロリス 2 66 アメリカアカリス 1 4 4 △ □ 第入・繁殖推進 近畿圏生息、展示種として終 69 ヌートリア 2 3	<u></u> 討
44 ライオン 2 3 △ 現状維持 展示種として維持 45 ジャガー 1 1 〇 繁殖推進 展示種として維持 繁殖実総 46 ヒョウ(亜種不明) 1 × 撤退(導入しない) 国内計画に沿わない 47 アムールトラ 1 1 〇 現状維持 希少人気動物 亜種問題検 48 カリフォルニアアシカ 2 6 ② 繁殖推進 繁殖実績を活かす、人気種 49 アジアゾウ 2 ② 繁殖推進 展示種として維持 50 グラントシマウマ 1 2 ② 繁殖推進 展示種として維持 51 ウマ(家畜)(ノマウマ) 1 1 ② 繁殖推進 展示種として維持 52 ヒガシクロサイ 1 1 ② 繁殖推進 展示種として維持 53 ケープハイラックス 2 3 ② 繁殖推進 展示種として維持 54 ブタ(家畜) 1 1 ② 繁殖推進 展示種として維持 55 カバ 1 1 ② 繁殖推進 展示種として維持 56 フタコブラクダ(家畜) 1 ② 繁殖推進 展示種として維持 57 ニホンジカ 3 ② 一定数確保 近畿圏生息、教育効果期待 58 アミメキリン 1 ② 第れ推進 展示種として維持 59 エランド 1 ② 第入推進 展示種として維持 60 ヤギ(家畜)(ボーネン 雑?) 1 ② 「等来的に導入 シバヤギ等 ふれあい用に維持 61 ヤギ(家畜)(純粋品種) 〇 将来的に導入 シバヤギ等 ふれあい用に維持 62 トウブハイロリス 2 ② 「定数確保 展示・シス・シス・シス・シス・シス・シス・シス・シス・シス・シス・シス・シス・シス・	
45 ジャガー 1 1 0	
46 とヨウ(亜種不明) 1 X 撤退(導入しない) 国内計画に沿わない 47 アムールトラ 1 1 O 現状維持 希少人気動物 亜種問題検 48 カリフォルニアアシカ 2 6 ◎ 繁殖推進 繁殖実績を活かす、人気種 49 アジアゾウ 2 ◎ 導入推進 施設充実、希少人気動物 50 グラントシマウマ 1 2 O 繁殖推進 展示種として維持 51 ウマ(家畜)(ノマウマ) 1 Δ 現状維持 展示種として維持 52 ヒガシクロサイ 1 1 ◎ 繁殖推進 展示種として維持 53 ケープハイラックス 2 3 O 繁殖推進 展示種として維持 54 ブタ(家畜) 1 X 撤退(導入しない) 飼育目的が不明確、感染症 55 カバ 1 1 ○ 繁殖推進 展示種として維持 56 フタコブラクダ(家畜) 1 ○ 繁殖推進 展示種として維持 56 フタコブラクダ(家畜) 1 ○ 繁殖推進 展示種として維持 57 ニホンジカ 3 ◎ 一定数確保 近畿圏生息、教育効果期待 58 アミメキリン 1 ○ 繁殖推進 展示種として維持 59 エランド 1 ○ 導入推進 展示種として維持 60 ヤギ(家畜)(ザーネン 雑?) 1 2 X 自然減による撤退 展示・純潔品種 61 ヤギ(家畜)(純粋品種) ○ 将来的に導入 シバヤギ等 ふれあい用 発 62 ヤギ(家畜)(ニミナガヤギ) 2 △ 一定数確保 展示、ふれあい用に維持 63 ヒツジ(家畜)(コリデール) 1 3 △ 一定数確保 展示、ふれあい用に維持 64 ムフロン 3 65 トウブハイイロリス 2 66 アメリカアカリス 1 67 ハタネズミ 3 1 4 4 2 3 3 1 68 カヤネズミ 1 4 4 2 3 3 5 5 5 5 5 5 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	
47 アムールトラ	
48 カリフォルニアアシカ 2 6 ② 繁殖推進 繁殖実績を活かす、人気種 49 アジアゾウ 2 ② ③ 導入推進 施設充実、希少人気動物 50 グラントシマウマ 1 2 ② 繁殖推進 展示種として維持 51 ウマ(家畜)(ノマウマ) 1 1 ② 繁殖推進 緊痛推進している希少人気 52 ヒガシクロサイ 1 1 ② 繁殖推進 展示種として維持 54 ブタ(家畜) 1 X 撤退(導入しない) 飼育目的が不明確、感染症 55 カバ 1 1 ② 繁殖推進 展示種として維持 56 フタコブラクダ(家畜) 1 3 ② 一定数確保 近畿圏生息、教育効果期待 58 アミメキリン 1 ② 繁殖推進 展示種として維持 59 エランド 1 ② 等殖推進 展示種として維持 60 ヤギ(家畜)(ザーネン 雑?) 1 ② * 自然減による撤退 展示、純潔品種 61 ヤギ(家畜)(純粋品種) ○ 将来的に導入 シバヤギ等 ふれあい用に維持 62 ヤギ(家畜)(ミミナガヤギ) 2 △ 一定数確保 展示、ふれあい用に維持 63 ヒツジ(家畜)(コリデール) 1 3 △ 一定数確保 展示、ふれあい用に維持 64 ムフロン 3 △ 一定数確保 展示、ふれあい用に維持 65 トウブハイイロリス 2 △ 一定数確保 展示種として総 66 アメリカアカリス 1 4 4 海入・繁殖推進 近畿圏生息、展示種として総 69 ヌートリア 2 3 3 1 4 2	
49 アジアゾウ 2 ② 導入推進 施設充実、希少人気動物 50 グラントシマウマ 1 2 ② 繁殖推進 展示種として維持 51 ウマ(家畜)(ノマウマ) 1 1 ② 繁殖推進 繁殖推進している希少人気 53 ケープハイラックス 2 3 ③ 繁殖推進 展示種として維持 54 ブタ(家畜) 1 1 ② 繁殖推進 展示種として維持 55 カバ 1 1 ② 繁殖推進 展示種として維持 56 フタコブラクダ(家畜) 1 1 ② 繁殖推進 展示種として維持 56 フタコブラクダ(家畜) 1 1 ② 繁殖推進 展示種として維持 56 フタコブラクダ(家畜) 1 2 3 3 ④ 一定数確保 近畿圏生息、教育効果期待 58 アミメキリン 1 2 3 3 3 4 4 4 4 4 4 5 5 5 5	<u></u> 討
50 グラントシマウマ 1 2 ○ 繁殖推進 展示種として維持 51 ウマ(家畜)(ノマウマ) 1 1 ② ● 繁殖推進 展示種として維持 52 ヒガシクロサイ 1 1 ② ● 繁殖推進 繁殖推進している希少人気 53 ケープハイラックス 2 3 ② ● 繁殖推進 展示種として維持 54 ブタ(家畜) 1 1 ② ● 繁殖推進 展示種として維持 55 カバ 1 1 ② ● 繁殖推進 展示種として維持 56 フタコブラクダ(家畜) 1 1 ② ● 一定数確保 近畿圏生息、教育効果期待 58 アミメキリン 1 ② ● 変殖推進 展示種として維持 59 エランド 1 ② ● 第入推進 展示種として維持 60 ヤギ(家畜)(ザーネン雑?) 1 2 ※ 自然減による撤退 展示、純潔品種 61 ヤギ(家畜)(神中ネン雑?) 1 2 ※ 自然減による撤退 展示、純潔品種 61 ヤギ(家畜)(シボヤギ等 ふれあい用条 ○ 将来的に導入 シバヤギ等 ふれあい用に維持 63 ヒツジ(家畜)(コリデール) 1 3 △ 一定数確保 展示、ふれあい用に維持 64 ムフロン 3 ○ 一定数確保 展示、ふれあい用に維持 64 ムフロン 3 ○ 一定数確保 展示、表れあい用 67 ハタネズミ 3 1 ○ 「次・繁殖推進 近畿圏生息、展示種として維持 67 ハタネズミ 3 1 ○ 「次・ア・リカア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア	
51 ウマ(家畜)(ノマウマ) 1 △ 現状維持 展示種として維持 52 ヒガシクロサイ 1 1 ② 繁殖推進 繁殖推進している希少人気 53 ケープハイラックス 2 3 〇 繁殖推進 展示種として維持 54 ブタ(家畜) 1 1 〇 繁殖推進 展示種として維持 55 カバ 1 1 〇 繁殖推進 展示種として維持 56 フタコブラクダ(家畜) 1 5年後の状況で判断 施設整備が必要 57 ニホンジカ 3 〇 一定数確保 近畿圏生息、教育効果期待 58 アミメキリン 1 〇 繁殖推進 展示種として維持 59 エランド 1 〇 導入推進 展示種として維持 60 ヤギ(家畜)(ザーネン 雑?) 1 2 × 自然減による撤退 展示、純潔品種 61 ヤギ(家畜)(純粋品種) 〇 将来的に導入 シバヤギ等 ふれあい用に維持 62 ヤギ(家畜)(ミミナガヤギ) 2 △ 一定数確保 展示、ふれあい用に維持 63 ヒツジ(家畜)(コリデール) 1 3 △ 一定数確保 展示、ふれあい用に維持 64 ムフロン 3 1 △ 一定数確保 展示 67 バタネズミ 3 1 △ 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 </td <td></td>	
52 ヒガシクロサイ 1 1 ② 繁殖推進 繁殖推進している希少人気 53 ケープハイラックス 2 3 ② 繁殖推進 展示種として維持 54 ブタ(家畜) 1 1 ② 繁殖推進 展示種として維持 55 カバ 1 1 ② 繁殖推進 展示種として維持 56 フタコブラクダ(家畜) 1 1 ② 繁殖推進 展示種として維持 56 フタコブラクダ(家畜) 1 2 3 ② 一定数確保 近畿圏生息、教育効果期待 58 アミメキリン 1 ② 繁殖推進 展示種として維持 59 エランド 1 ② 繁殖推進 展示種として維持 59 エランド 1 ② 導入推進 展示種として維持 60 ヤギ(家畜)(ザーネン 雑?) 1 2 × 自然減による撤退 展示、純潔品種 1 ヤギ(家畜)(純粋品種) ② 将来的に導入 シバヤギ等 ふれあい用 条62 ヤギ(家畜)(ミミナガヤギ) 2 △ 一定数確保 展示、ふれあい用に維持 63 ヒツジ(家畜)(コリデール) 1 3 △ 一定数確保 展示、ふれあい用に維持 64 ムフロン 3 3 ○ 「アメリカアカリス 1 ○ 「アメリカアカリス 1 ○ 「アタネズミ 3 1 ○ 「アタネズミ 4 ○ 「アタスズミ 4 ○ 「アスズミ 4 ○ 「アカスズミ 4 ○ 「アスズミ 4 ○ 「アスズミ 4 ○ 「アタスズミ 4 ○ 「アタスズミ 4 ○ 「アスズミ 4 ○	
53 ケープハイラックス 2 3 ○ 繁殖推進 展示種として維持 54 ブタ(家畜) 1 1 ○ 繁殖推進 展示種として維持 55 カバ 1 1 ○ 繁殖推進 展示種として維持 56 フタコブラクダ(家畜) 1 5年後の状況で判断 施設整備が必要 57 ニホンジカ 3 ◎ 一定数確保 近畿圏生息、教育効果期待 58 アミメキリン 1 ○ 繁殖推進 展示種として維持 59 エランド 1 ○ 導入推進 展示種として維持 60 ヤギ(家畜)(ザーネン 雑?) 1 2 × 自然減による撤退 展示、純潔品種 61 ヤギ(家畜)(純粋品種) ○ 将来的に導入 シバヤギ等 ふれあい用 第 62 ヤギ(家畜)(ミミナガヤギ) 2 △ 一定数確保 展示、ふれあい用に維持 63 ヒツジ(家畜)(コリデール) 1 3 △ 一定数確保 展示、ふれあい用に維持 64 ムフロン 3 65 トウブハイイロリス 2 66 アメリカアカリス 1 67 ハタネズミ 3 1 68 カヤネズミ 1 4 △ 「算入・繁殖推進 近畿圏生息、展示種として総 69 ヌートリア 2 3 9 3 3 3 3 3 4 68 カヤネズミ 1 4 △ 「算入・繁殖推進 近畿圏生息、展示種として総 54 54 54 54 54 54 54 5	
54 ブタ(家畜) 1 × 撤退(導入しない) 飼育目的が不明確、感染症 55 カバ 1 ○ 繁殖推進 展示種として維持 56 フタコブラクダ(家畜) 1 5年後の状況で判断施設整備が必要 57 ニホンジカ 3 ○ 一定数確保 近畿圏生息、教育効果期待 58 アミメキリン 1 ○ 繁殖推進 展示種として維持 59 エランド 1 ○ 導入推進 展示種として維持 60 ヤギ(家畜)(ザーネン 雑?) 1 2 × 自然減による撤退 展示、純潔品種 61 ヤギ(家畜)(純粋品種) ○ 将来的に導入 シバヤギ等 ふれあい用 発 62 ヤギ(家畜)(ミミナガヤギ) 2 △ 一定数確保 展示、ふれあい用に維持 63 ヒツジ(家畜)(コリデール) 1 3 △ 一定数確保 展示、ふれあい用に維持 64 ムフロン 3 ○ 「た数確保 展示、ふれあい用に維持 65 トウブハイイロリス 2 ○ 「クラスイズミ 3 1 67 ハタネズミ 3 1 4 「資入・繁殖推進 近畿圏生息、展示種として組持 69 ヌートリア 2 3 1 4 「対域・製造・製造・製造・製造・製造・製造・製造・製造・製造・製造・製造・製造・製造・	 動物
55 カバ	
56 フタコブラクダ(家畜) 1 5年後の状況で判断 施設整備が必要 57 ニホンジカ 3 ② 一定数確保 近畿圏生息、教育効果期待 58 アミメキリン 1 ② 繁殖推進 展示種として維持 59 エランド 1 ② 導入推進 展示種として維持 60 ヤギ(家畜)(ザーネン 雑?) 1 2 × 自然減による撤退 展示、純潔品種 61 ヤギ(家畜)(純粋品種) ② 「将来的に導入 シバヤギ等 ふれあい用 発 62 ヤギ(家畜)(ミミナガヤギ) 2 △ 一定数確保 展示、ふれあい用に維持 63 ヒツジ(家畜)(コリデール) 1 3 △ 一定数確保 展示、ふれあい用に維持 64 ムフロン 3 3 ○ 「アメリカアカリス 1 66 アメリカアカリス 1 67 ハタネズミ 3 1 4 ○ 「第発殖推進 近畿圏生息、展示種として総 69 ヌートリア 2 3 ○ 「・繁殖推進 近畿圏生息、展示種として総 5 5 5 5 5 5 5 5 5	 対策
57	
58 アミメキリン 1 〇 繁殖推進 展示種として維持 59 エランド 1 〇 導入推進 展示種として維持 60 ヤギ(家畜)(ザーネン 雑?) 1 2 × 自然減による撤退 展示、純潔品種 61 ヤギ(家畜)(純粋品種) 〇 将来的に導入 シバヤギ等 ふれあい用 報告 62 ヤギ(家畜)(ミミナガヤギ) 2 △ 一定数確保 展示、ふれあい用に維持 63 ヒツジ(家畜)(コリデール) 1 3 △ 一定数確保 展示、ふれあい用に維持 64 ムフロン 3 65 トウブハイイロリス 2 66 アメリカアカリス 1 1 67 ハタネズミ 3 1 68 カヤネズミ 1 4 69 ヌートリア 2 3	
59 エランド 1 ○ 導入推進 展示種として維持 60 ヤギ(家畜)(ザーネン 雑?) 1 2 × 自然減による撤退 展示、純潔品種 61 ヤギ(家畜)(純粋品種) ○ 将来的に導入 シバヤギ等 ふれあい用 雑 62 ヤギ(家畜)(ミミナガヤギ) 2 △ 一定数確保 展示、ふれあい用に維持 63 ヒツジ(家畜)(コリデール) 1 3 △ 一定数確保 展示、ふれあい用に維持 64 ムフロン 3 65 トウブハイイロリス 2 66 アメリカアカリス 1 67 ハタネズミ 1 4 4 4 4 4 4 4 4	
60 ヤギ(家畜)(ザーネン 雑?) 1 2 × 自然減による撤退 展示、純潔品種 61 ヤギ(家畜)(純粋品種) ○ 将来的に導入 シバヤギ等 ふれあい用 発 シバヤギ等 ふれあい用 発 及一定数確保 展示、ふれあい用に維持 62 ヤギ(家畜)(ミミナガヤギ) 2 Δー定数確保 展示、ふれあい用に維持 63 ヒツジ(家畜)(コリデール) 1 3 Δー定数確保 展示、ふれあい用に維持 64 ムフロン 3 65 トウブハイイロリス 2 66 アメリカアカリス 1 67 ハタネズミ 3 1 68 カヤネズミ 1 4 69 ヌートリア 2 3	
61 ヤギ(家畜)(純粋品種) ○ 将来的に導入 シバヤギ等 ふれあい用 名 62 ヤギ(家畜)(ミミナガヤギ) 2 △ 一定数確保 展示、ふれあい用に維持 63 ヒツジ(家畜)(コリデール) 1 3 △ 一定数確保 展示、ふれあい用に維持 64 ムフロン 3 65 トウブハイイロリス 2 66 アメリカアカリス 1 1 67 ハタネズミ 3 1 3 1 68 カヤネズミ 1 4 ムー定数確保 近畿圏生息、展示種として総 69 ヌートリア 2 3 3 1	
62 ヤギ(家畜)(ミミナガヤギ) 2 △ 一定数確保 展示、ふれあい用に維持 63 ヒツジ(家畜)(コリデール) 1 3 △ 一定数確保 展示、ふれあい用に維持 64 ムフロン 3 65 トウブハイイロリス 2 66 アメリカアカリス 1 1 67 ハタネズミ 3 1 3 68 カヤネズミ 1 4 △ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	
63 ヒツジ(家畜)(コリデール) 1 3 △ 一定数確保 展示、ふれあい用に維持 64 ムフロン 3 65 トウブハイイロリス 2 66 アメリカアカリス 1 67 ハタネズミ 3 1 68 カヤネズミ 1 4 △ 導入・繁殖推進 近畿圏生息、展示種として終 69 ヌートリア 2 3 9 3 9 9 9 9 9 9 9	€品種とえ
64 ムフロン 3 65 トウブハイイロリス 2 66 アメリカアカリス 1 67 ハタネズミ 3 1 68 カヤネズミ 1 4 69 ヌートリア 2 3	
65 トウブハイイロリス 2 66 アメリカアカリス 1 67 ハタネズミ 3 1 68 カヤネズミ 1 4 ☆ 導入・繁殖推進 近畿圏生息、展示種として約 59 ヌートリア 2 3	
66 アメリカアカリス 1 67 ハタネズミ 3 1 68 カヤネズミ 1 4 69 ヌートリア 2 3 1 4	
67 ハタネズミ 3 1 68 カヤネズミ 1 4 69 ヌートリア 2 3 3 1 4 学入・繁殖推進 近畿圏生息、展示種として約	
68 カヤネズミ 1 4 ム 導入・繁殖推進 近畿圏生息、展示種として約 69 ヌートリア 2 3	
69 ヌートリア 2 3	
69 ヌートリア 2 3	 挂持
70 カイウサギ(家畜)(雑) 7 7 Δ 一定数確保 展示、ふれあい用に維持	
71 ニホンイノシシ ⑤ 5年をめどに導入検証 近畿圏生息、教育効果期待	
72 モルモット ◎ 導入推進 展示、ふれあい用に維持	
鳥類	
73 ダチョウ	
74 エミュー 1 施設整備計画に合わせて検	討
75 キタジマキーウィ 1 1 x 自然減による撤退 個体確保困難	
76 オウサマペンギン 2 2 × 5年をめどに撤退 近縁種に絞る	

			育個体 013年:		ラ		
No.	和名	オス	メス	性別不明	ンク	方針	備考
77	フンボルトペンギン	9	12	<u>不明</u>	0	現状維持	繁殖推進している希少人気動物
78	モモイロペリカン	1					
79	カワウ	1	3		Δ	現状維持	近畿圏生息、展示種として維持
80	アマサギ			2	Δ	現状維持	近畿圏生息、展示種として維持
81	アオサギ			17	Δ	現状維持	近畿圏生息、展示種として維持
82	コサギ			100	Δ	現状維持	近畿圏生息、展示種として維持
83	ゴイサギ			14	Δ	現状維持	近畿圏生息、展示種として維持
84	ニホンコウノトリ	1	1		0	繁殖推進	近畿圏生息、国内計画に従う
85	シュバシコウ		10				
86	アフリカハゲコウ	1	1		Δ	現状維持	展示種として維持
87	クロトキ			1			
88	ホオアカトキ	3	1	1			
89	ハタダトキ			2			
90	コフラミンゴ	18	3		0	繁殖推進	5-10年の繁殖状況で判断
91	ベニイロフラミンゴ	10	2			保留	コフラミンゴの繁殖状況により判断
92	チリーフラミンゴ	12	11	7		保留	コフラミンゴの繁殖状況により判断
93	オシドリ	22	25		0	繁殖推進	近畿圏生息、繁殖実績を活かす
94	エジプトガン	1	2		Δ	現状維持	展示種として維持
95	マガモ	10	6				
96	カルガモ	3	2	6	0	繁殖推進	近畿圏生息、繁殖実績を活かす
97	シマアジ		1				
98	サカツラガン		1	4			
99	カリガネ	1	1				
100	キンクロハジロ	5	4	1	0	繁殖推進	近畿圏生息、繁殖実績を活かす
101	コクチョウ		1				
102	アカハシハジロ	2	1				
103	ツクシガモ	1	1				
104	アカツクシガモ	1					
105	クロコンドル	1	1				
106	ヒメコンドル	1					
107	キガシラコンドル	1	1				
108	コンドル	1	1				
109	オオタカ(日本産)		1		Δ	現状維持	近畿圏生息、展示種として維持
110	ソウゲンワシ	1			×	自然減による撤退	
111	イヌワシ	1			×	自然減による撤退	
112	ニホンイヌワシ	1	1		0	繁殖推進	国内計画に沿う 繁殖実績を活かす
113	オジロワシ	1					
114	チョウゲンボウ		1				
115	セーカーハヤブサ		1				
116	フサホロホロチョウ	1	1				

No.		飼育個体数 (2013年末)		ラ		, HL 4-	
	和名	オス	メス	性別不明	ンク	方針	備考
117	コジュケイ	1		-11-63			
118	ニジキジ	1	2	6			
119	コサンケイ	2	2		0	繁殖推進	国内計画に沿う 繁殖実績を活かす
120	ウチワキジ	1					
121	ホロホロチョウ(家禽)	1	1	19			展示種として維持(サバンナ)
122	ニホンキジ	2	1		0	展示拡大	国鳥 教育効果を目的に維持
123	パラワンコクジャク	1					
124	ヒオドジジュケイ	1	2		0	繁殖推進	繁殖技術を活かす
125	ベニジュケイ	4	2		0	繁殖推進	繁殖技術を活かす
126	クジャク sp.				0	新規導入	展示種として導入、施設整備検討
127	ホオジロカンムリヅル	2	2	1	0	繁殖推進	繁殖技術を活かす
128	ソデグロヅル	1	1		0	繁殖推進	繁殖技術を活かす
129	オオヅル	1	1		0	繁殖推進	繁殖技術を活かす
130	アネハヅル	1	1		0	繁殖推進	
131	タンチョウ	2	1		Δ	現状維持	展示種として維持 国内計画に従う
132	ナベヅル	1	2		0	飼育拡大 繁殖推進	種別調整担当 繁殖経験を活かす
133	 オグロヅル	1					
134	シロチドリ			1			
135	クロエリセイタカシギ	2	2	3			
136	チュウシャクシギ			2			
137	ユリカモメ			2			
138	ウミネコ			1			
139	シロフクロウ	1					
140	フクロウ	1	1		Δ	現状維持	近畿圏生息、展示種として維持
141	カラフトフクロウ		1				
142	ワライカワセミ	2	1	1			
143	インコ・オウムsp				0	5年をめどに導入検	新規分類群の導入
爬虫	類						
144	ヌマヨコクビガメ	1					
145	ニューギニアナガクビガメ	1					
146	カミツキガメ	1		1			
147	ワニガメ	2	1	4			
148	 チュウゴクオオアタマガメ	2	2				
149	タイマイ			1	0	現状維持	展示種として維持
150	スッポンモドキ	4					
151	ニホンスッポン			2	0	現状維持	近畿圏生息、展示種として維持
152	クサガメ	2	2		0	現状維持	近畿圏生息、展示種として維持
153	ニセチズガメ			1			
154	ニホンイシガメ	1	4	3	0	繁殖推進	近畿圏生息、生息域内への貢献目標
155	ミナミイシガメ		1				

No		飼育個体数 (2013年末)		ラ				
156	No.	和名			性別	ン	方針	備考
157 トウブハコガメ	156	リバーカー カ ー	1/	^^		7		
158 ミツュビハコガメ			2	2	•			
158 ミシシッピアカミガメ			J					
160			1					
16 インドホシガメ				J				
162				12	1	$\overline{}$		
168 ヒョウモンガメ			12		•	_		人 与種 展 テ 種 レーア 維 持
164 ホウシャガメ 3 5 ○			2		6	_		人 X 住
165				_	0	_		
166				b				東二種にて外せ
167 ホルスフィールドリクガメ			3			O		展示性とし (維持
168								
169 ヒョウモントカゲモドキ	-				1			
170 ニシアフリカトカゲモドキ 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1			•	_				
171			-	3				
172 クロホソオトカゲ			3	1				
173 キイロオオトカゲ					1			
174 グールドオオトカゲ					1			
175 ナイルオオトカゲ	173	キイロオオトカゲ	1					
176 ミズオトカゲ	174	グールドオオトカゲ			1			
177 ボアコンストリクター	175	ナイルオオトカゲ			1			
178	176	ミズオオトカゲ			1			展示種として維持
179 まドリニシキヘビ	177	ボアコンストリクター				0		展示種として維持
180 ボールニシキヘビ	178	ケニアスナボア	2	2		Δ		展示種として維持
181 ビルマニシキヘビ	179	ミドリニシキヘビ	1	1		0		展示種として維持
182 アオダイショウ 3	180	ボールニシキヘビ	1	3		0		展示種として維持
183 スジメアオナメラ 1 1 184 カリフォルニアキングヘビ 1 185 アカダイショウ 5 1 1 △ 現状維持 展示、愛玩品種をふれあい用に検討 186 ミシシッピーワニ 2 ○ 現状維持 展示種として維持 187 ヨウスコウワニ 3 3 ◎ 繁殖推進 国内計画に沿い、種別調整担当 両生類 189 オオサンショウウオ 1 ○ 導入推進 近畿圏生息、教育効果期待 190 シリケンイモリ 24 191 イモリ(アカハライモリ) 21 ◎ 繁殖推進 近畿圏生息、教育効果期待 192 イベリアトゲイモリ(スペインイ 17 193 アフリカツメガエル 2 1 7 194 ナガレヒキガエル 3 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	181	ビルマニシキヘビ	1	1		0		展示種として維持
184 カリフォルニアキングへビ 1 185 アカダイショウ 5 1 1 △ 現状維持 展示、愛玩品種をふれあい用に検討 186 ミシシッピーワニ 2 ○ 現状維持 展示種として維持 187 ヨウスコウワニ 3 3 ◎ 繁殖推進 国内計画に沿い、種別調整担当 両生類 1 ○ 導入推進 近畿圏生息、教育効果期待 190 シリケンイモリ 24 近畿圏生息、教育効果期待 191 イモリ(アカハライモリ) 21 ② 繁殖推進 近畿圏生息、教育効果期待 192 イベリアトケイモリ(スペインイ エリ) 17 193 アフリカツメガエル 2 1 7 194 ナガレヒキガエル 3 3	182	アオダイショウ			3	0		展示種として維持
185 アカダイショウ 5 1 △ 現状維持 展示、愛玩品種をふれあい用に検討 186 ミシシッピーワニ 2 ○ 現状維持 展示種として維持 展示種として維持 国内計画に沿い、種別調整担当 両生類 189 オオサンショウウオ 1 ○ 導入推進 近畿圏生息、教育効果期待 190 シリケンイモリ 24 回1 イモリ(アカハライモリ) 21 ○ 繁殖推進 近畿圏生息、教育効果期待 192 イベリアトケイモリ(スペインイ 17 193 アフリカツメガエル 2 1 7 194 ナガレヒキガエル 3 3 194 ナガレヒキガエル 3 195 1	183	スジメアオナメラ			1			
186 ミシシッピーワニ 2	184	カリフォルニアキングヘビ			1			
187 ヨウスコウワニ 3 3 ② 繁殖推進 国内計画に沿い、種別調整担当 両生類 189 オオサンショウウオ 1 ② 導入推進 近畿圏生息、教育効果期待 190 シリケンイモリ 24 24 191 イモリ(アカハライモリ) 21 ② 繁殖推進 近畿圏生息、教育効果期待 192 エリ) 17 193 アフリカツメガエル 2 1 7 194 ナガレヒキガエル 3 3 ③ ③ ◎ 繁殖推進 189 190	185	アカダイショウ	5	1	1	Δ	現状維持	展示、愛玩品種をふれあい用に検討
両生類 189 オオサンショウウオ 1	186	ミシシッピーワニ			2	0	現状維持	展示種として維持
189 オオサンショウウオ 1 ○ 導入推進 近畿圏生息、教育効果期待 190 シリケンイモリ 24 近畿圏生息、教育効果期待 191 イモリ(アカハライモリ) 21 ○ 繁殖推進 近畿圏生息、教育効果期待 192 イベリアトゲイモリ(スペインイェリ) 17 193 アフリカツメガエル 2 1 7 194 ナガレヒキガエル 3	187	ヨウスコウワニ	3	3		0	繁殖推進	国内計画に沿い、種別調整担当
190 シリケンイモリ 24 191 イモリ(アカハライモリ) 21 ◎ 繁殖推進 近畿圏生息、教育効果期待 192 イベリアトケイモリ(スペインイエリ) 17 193 アフリカツメガエル 2 1 7 194 ナガレヒキガエル 3	両生	· 類						
191 イモリ(アカハライモリ) 21 ◎ 繁殖推進 近畿圏生息、教育効果期待 192 イベリアトケイモリ(スペインイ チリ) 17 193 アフリカツメガエル 2 1 7 194 ナガレヒキガエル 3	189	オオサンショウウオ	1			0	導入推進	近畿圏生息、教育効果期待
191 イモリ(アカハライモリ) 21 ◎ 繁殖推進 近畿圏生息、教育効果期待 192 イベリアトケイモリ(スペインイ チリ) 17 193 アフリカツメガエル 2 1 7 194 ナガレヒキガエル 3	190	シリケンイモリ			24	_		
192 イベリアトケイモリ(スペインイ 17 193 アフリカツメガエル 2 1 7 194 ナガレヒキガエル 3	191	イモリ(アカハライモリ)			21	0	繁殖推進	近畿圏生息、教育効果期待
193 アフリカツメガエル 2 1 7 194 ナガレヒキガエル 3		イベリアトケイモリ(スペインイ						
			2	1	7			
		·			3			
193 ヘルメツト刀 エル		ヘルメットガエル	2					

	和名	飼育個体数 (2013年末)			ラ	+ A1	/++ + /
No.		オス	メス	性別 不明	ンク	方針	備考
196	イエアメガエル			4			
197	ニホンアカガエル			11			
198	トノサマガエル			1			
199	カジカガエル			1			
魚類	į						
200	スポッテッドガー			1			
201	カワムツ			20			
202	オイカワ			10			
203	コイ			12			
204	イワナ(亜種不明)			10	Δ		展示種として維持
205	ナマズ			12			
206	タモロコ			20			
207	カワバタモロコ			15			
208	モツゴ			2			
209	ヒメツバメウオ			50			
210	ルリスズメダイ			50			
211	ティラピア			200	Δ		展示種として維持
212	タイワンドジョウ			11			

ランク

- ◎ 優先、導入
- 現状維持~推進、導入
- ▲ 必要数のみ維持~現状維持保留、未検討
- ▼ 徐々に撤退、撤退検討
- × 撤退

取り組む

取り組まない